

令和 7 年第 7 回綾町議会(9 月)

定 例 会

一 般 質 問 通 告 書

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 橋本由里	
1. 外国人について	(1)特に参院選前後から「日本人ファースト」などという言葉に代表される外国人を敵視する考えが一部に広がった。町長の見解を伺う。 (2)綾町在住の外国人数と年齢構成、年金加入と医療保険加入および滞納状況、高額医療の比率などの報告を求める。(報告が個人を特定する場合は数字を示さないで答弁ください)
2. 介護休業について	(1)今年1月、不登校の子を持つ親が介護休業を取得できる判断基準が示されたが、町長および担当課長の見解と綾町での対応について伺う。

3. オンデマンド交通について	(1) 実証実験開始から 5 か月目に入った。新しい車の導入も始まっている。現在の利用状況（オンデマンドとドア to ドア）の報告と利用状況に関する見解を伺う。 (2) 利用者からはどのような声が寄せられているのか伺う (3) 根強いタクシー利用の要望に対しどう応えるのか。タクシー利用状況について報告を求める。 (4) タクシーの利用条件改善の必要性はないのか伺う。 (5) 町外医療機関への送迎実施の見通しはいつ頃となるか伺う。
4. 住宅リフォーム事業の復活について	(1) 6 月議会直後に、議員全員の署名をつけた「住宅リフォーム制度の再開を求める」申し入れに対する考えと対応を伺う。
5. 県の事業「200 円バス」のパス券返納について	(1) 終了した県の事業「200 円バス」のパス券は返納すれば返金(500 円)されると聞いていた。手続きできる事業所が限定されており、その不便さから返金できないでいる方もおり、宮交バス緩待合所で手続きができないかとの声がある。実施はできないか伺う。あわせて町民の返金状況を伺う。

6. その他

- (1) タクシー券をはじめ、小・中学生への綾川荘プール券の配布が半分に減らされたことについて、町民サービスの低下だと不満の声が出ている。このことについて、町長の考えを伺う。

- (2) 里道の管理について、墓への道などの雑草が生い茂っているため車の通行に支障をきたしている。町の管理責任において、隣接する所有者・耕作者への指導などにより、環境整備いただくことはできないのか伺う。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 日高幸一 1. 国スポについて 2. 綾町産業観光関連施設（宿泊施設）について 3. オンデマンド交通事業実証実験について 4. 綾養豚団地における浄化水施設計画について	(1)ハード面からの整備、ソフト面からの事業や業務の見直しなどに取り組んでいると思うが、国スポ準備の進捗状況について伺う。 (1)管理運営の基本方針について、甲と乙の連携はとれているのか伺う。 (2)年度協定の期間である令和8年3月31日までとする乙に対して、今後何か要求されるのか伺う。 (1)実証実験・検証期間から半年が過ぎようとしています、これまでの検証の報告、そして対策について伺う。 (1)豚尿散布を継続できない状況の原因について伺う。 (2)浄化槽改修計画について、地域への理解を得る為に、今後何をすべきか伺う。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 興梶智一 1. 食用米について	(1)町長は今年のタウンミーティングにおいて、綾町内で食料自給できるようになりたいという旨の発言があったと思う。私も全く同感だ。それを実現するためには、まずは主食である米、昨今の価格高騰による米騒動に左右されない、安定供給のための生産者支援、需要においては急激な価格変動のないようにバランスを取る必要があると思う。綾町における食用米生産の現状等について、次のとおり伺う。 ①綾町内の食用米の生産量はどれくらいか伺う。 ②町内の食用米の流通について、どれくらい把握しているのか伺う。 ③家庭内消費と業務用合わせると、年間どれくらいの消費量が見込めるのか伺う。 ④高齢化、成り手不足対策を含めて生産者の支援として、どのようなものが考えられるか。あわせて、水田の維持・確保に向けた施策についてはどのように考えているのか伺う。 ⑤急激な価格変動に対応した消費者支援、特に低所得者層に向けた支援策についてはどのようなものが考えられるのか伺う。 ⑥生産者、消費者共に納得いくような施策を検討するための研究会、委員会を設置してはどうか。考えを伺う。

2. 妊婦乳幼児に関する新規事業について

(1) 6月定例議会一般質問での答弁で、妊婦乳幼児に関する3つの新規事業を紹介いただいた。進捗状況と今後の展望について次のとおり伺う。

①対象者の利用率について伺う。

②訪問支援員の募集状況について伺う。

③対象者ニーズの掘り下げを図るなどのため、対象者への定期的な聞き取り調査等を行っているか伺う。

④令和5年9月議会一般質問で、綾川荘奥座敷および合宿センターの今後の計画について尋ねた。その中でリゾート型産前産後ケア・サポートホテルの提案もさせていただいた。綾川荘の改築等に新たな補助金を利用することは難しいということだが、当時の答弁は検討してみたいということだった。この提案について町長の今の考えを伺う。

3. D Xの取り組みについて	(1) 以前から町のH Pの改善については各方面から要望が出ている。町長も3月の議会において4月に改修予定と言われたが、現状等について次のとおり伺う。 ①H P含めた役場内の綾町D X推進計画について令和6年10月に発表されているが、具体的な進捗状況について伺う。 ②A Iによる職員の業務支援はどれくらい実行されているのか伺う。 ③今後の展望、計画について伺う。
------------------------	--

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 海江田和久 1. 防災訓練について 2. イオンの森の今後の展開について	(1) 本町では、令和4年度から自治公民館単位での防災訓練を実施していますが、昨年11月4日に綾町総合防災訓練が実施され、NPO宮崎県防災士ネットワーク宮崎支部などが協力し、町役場、地域公民館、消防団も参加に至りました。訓練は、南海トラフ地震による全町避難を想定し、5地区を対象にして避難訓練が行われた次第です。本年度の防災訓練の内容について伺う。 (1) 綾中学校の校舎建て替えに伴い伐採された町有林を整備するため、2013年から綾町とイオン環境財団が連携し、綾町のイオンの森プロジェクトが開始されました。 今日まで、町内外から多くの方がたずさわり、約2万本以上の苗木が植えられ、現在では育樹として、枝打ちなど行ってきました。 現在は、ユネスコエコパークのグローバル基準に沿った里山づくりを推進し、環境教育や生態系調査などの活動拠点として活用されています。 ①今後、イオンの森の面積を増やす計画はあるのか伺う。 ②町長は、国スポで馬事公苑とイオンの森を一体的に整備すると答弁されていますが、どのような計画であるのか伺います。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 山田由美子 1. 実証実験オンデマンド交通について	(1)綾町在住の70歳以上の人、運転免許を返納した人、障がい者など特別な理由のある人が実証実験オンデマンド交通を利用できるが、対象者は何人か伺う。 (2)そのうち登録されている方は何人なのか伺う。 (3)一日平均、何人の利用があるのか伺う。 (4)そのうちオンラインでの予約をされている方は何人なのか伺う。 (5)7月には7人乗りの新車両3台を購入しているが稼働率を伺う。 (6)実証実験の運行システム費は補助金ではあるが、次年度からは維持管理費などが行政町の負担となる。当該事業を継続する考えなのか伺う。

2. オーガニック ビレッジ宣言 のまちについて	(1) 自然生態系を生かす農業を 40 年前から取り組んでいる綾町は、令和 5 年にオーガニックビレッジ宣言し、未来の農業につなげる取り組みを模索している。進捗状況を伺う。 (2) 農業に従事している総数は、昭和 60 年では 781 戸 1,293 人。令和 2 年では 294 戸 549 人となっている。現在、農業に従事している総数を伺う。 (3) 学校給食に提供される有機農産物の割合を伺う。 (4) 学校給食で提供される有機野菜は町内だけで調達しているのか伺う。 (5) 近年の物価高騰による給食費の値上げが今後あるのか伺う。 (6) 学校給食にかかる財政負担は住民一人当たり幾らになっているのか伺う。 (7) オーガニックスクール卒業生への支援資金や農地確保は万全なのか伺う。 (8) 基幹品目の施設きゅうりの減農薬体制は構築されつつあるのか伺う。
---	--

(9) 今年の有機米の面積及び収量は前年度と比べて拡大しているのか伺う。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
提出議員 外山ひろ子 1. 夏休み中プールの無料券について 2. 交通法の厳格化対応について 3. 町政だよりについて	(1)6月議会ではこれまでどおりの配布（小学生以下6枚・中学生3枚）と町長は答弁されたが、実際には小学生以下3枚・中学生2枚の配布であった。追加配布もしていないのはなぜか伺う (1) 来年4月から交通法が厳格化され、より一層の安全意識の向上が必要であると考え。それに関連して綾町における対策や整備について次のとおり伺う。 ①小・中学校の児童・生徒における自転車運転時や歩道歩行時などの交通ルールについて、安全教育上の指導により順守できているか伺う。 ②町内いたるところの道路において白線が無い、消えている、段差があるなどの現状に対して、計画的な整備・補修の予定はあるのか伺う。 ③宮崎市では自転車ヘルメット購入についても助成がされていた。ヘルメット着用率向上に寄与すると思われるが、綾町においてもヘルメット購入助成する考えはないのか伺う。 (1)町政だよりは綾の財政状況などについて、町民が理解しやすく良い資料であった。再度発刊する考えはないのか伺う。

4. ほんものセンターの池について（町民の声）	(1) 池から小川にかけてコンクリートではられている。以前は綺麗な苔だったのが、今はヘドロみたいな苔となっている。以前はアメンボ・ゲンゴロウ・サワガニ・タニシがおり、小さなビオトープであった。総合政策課の管理であるが、整備するにあたり、エコパーク推進室との協議などが行われたのか伺う。 (2) 池の側面から水が流れ出ている箇所が石を砕いたもので埋められている。子ども達がよく遊ぶので、危険が及ばないように補修すべきと考えるが、町の見解を伺う。
5. 二反野地区メガソーラー建設について	(1) メガソーラー整備については、当初示された計画と異なっているなどにより、全国で問題となっているケースがある。二反野地区メガソーラー建設について、後々の大きな問題とならないよう、計画説明どおりの整備となるのか、進捗状況とあわせて伺う。